

# 日本医師会会員向けキャッシュレスサービス 導入のご案内

日本医師会ORCA管理機構株式会社

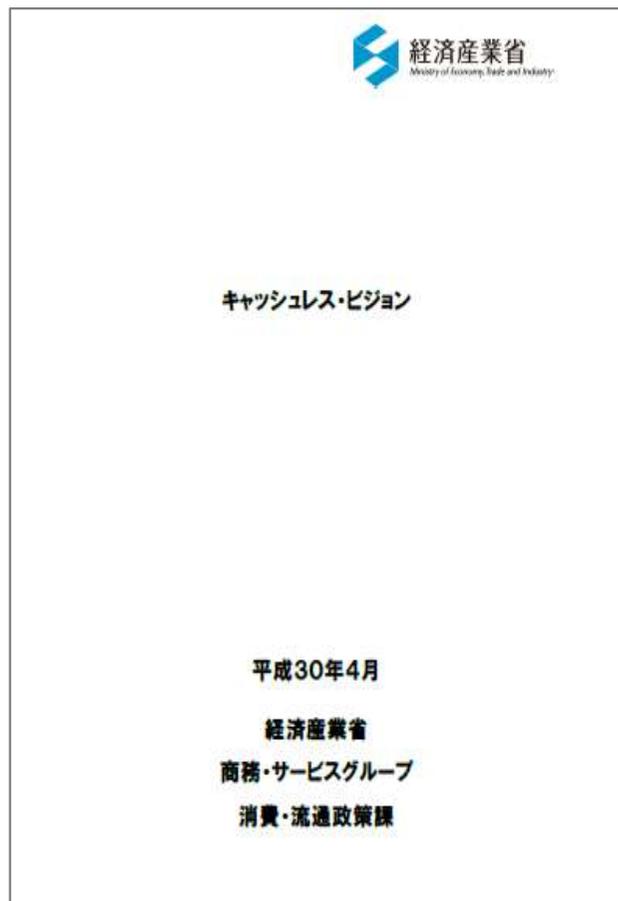
令和5年11月20日

# 目次

<b>1. キャッシュレス社会の動向について</b>	
医療機関のキャッシュレス化	5
ORCAMOによるキャッシュレスへの取り組み	6
医療機関向けキャッシュレスサービスの特徴	7
<b>2. 医療機関向けキャッシュレスサービスの概要について</b>	
日医会員、非会員向けサービスメニュー	9
初期費用等	10
精算サイクル	11
参考：手数料の実質割合	12
キャッシュレス端末について	13
申込みからご利用開始までの期間	14
<b>3. キャッシュレス端末の利用環境について</b>	
キャッシュレス端末 ご利用のために医療機関様にご準備いただくもの	17
ネットワーク機器設定のお願い	20
<b>4. 本体とクレードル無線（wi-fi）接続標準化のご案内</b>	
本体 S1EP - クレードルS1EP間接続方式（仕様説明）	22
無線接続標準化のご案内（無線接続の優位店/留意点）	23
無線（wi-fi）ご利用の留意点	24
<b>5. 運用について</b>	
取扱から精算までの流れ	26
売上票（カード会社控え）の送付	27
振込金明細書の通知方法	28
<b>6. お申込みについて</b>	
ご留意事項	31

# はじめに

経産省は「キャッシュレスビジョン」（2018年4月）にて、「大阪・関西万博（2025年）に向け、未来投資戦略のキャッシュレス決済比率40%の目標を前倒しし、より高いキャッシュレス決済の比率の実現を目指すことを宣言しており、将来的には、世界最高水準の80%を目指していく」としています。



(出所) 経済産業省「キャッシュレス・ビジョン」（平成30年4月）表紙抜粋

## キャッシュレス決済比率のKPI



キャッシュレス化は生産性向上やデータ活用等新たな付加価値により、日本の競争力強化につながる取り組みと位置づけ

# 1. キャッシュレス社会の動向について

---

# 医療機関のキャッシュレス化

- 日本政府の後押しにより、キャッシュレス化が進行している状況（2025年度に4割が目標）
- 医療機関向けのキャッシュレスについても顕在的なニーズが存在

## 患者

- 医療機関での受診は不急の場合もあり非現金決済ニーズは高い
- 昨今のキャッシュレスの拡大により、相対的に以前よりニーズは高まっている

## 政府（特に経済産業省）

- 基本的に諸外国に対してキャッシュレス化が遅れており、企業等の効率化を促進したい
- その為に、キャッシュレス拡大の課題に対して、積極的に制度改定などを実施

## 医療機関

- 条件が整えば対応は進めたいと考えるが、条件の良い、分かりやすい、安心できるサービスが存在しない
- 人手不足もあり、効率化は進めたい

※日本医師会にて、アンケート調査を実施



日本医師会ORCA管理機構

ORCAMOでは、医療機関における導入のベネフィットや課題に対して分析、業界をリードする主体としての可能性を検討中（過去にデビットカードの導入実証を行ったノウハウも有する）

# ORCAMOによるキャッシュレスへの取り組み

- ORCAMOでは以前から、キャッシュレスの企画を立ち上げ、診療所を中心とする医療機関のキャッシュレスにおける課題を解決するために、決済のお纏めサービスの確立を検討していました

## 医療機関

医療機関側の課題  
(予想)



- 安全かどうか
- 決済手数料・運用コストが高い
- 導入に向けた相談先が無い
- 日々の運用が実施できるか不安

医療機関の導入のしにくさの  
解消



日本医師会ORCA管理機構

医療機関向け

キャッシュレスサービス

ORCAMOが電子決済を纏めることで、既存の課題を解決

医療機関にわかりやすい決済  
パッケージ

ORCAMOによる決済手段の  
集約

月次の精算などのサポート、  
問い合わせ窓口の設置

医療機関の規模を束ねて、決済  
コスト低減

クレジット決済

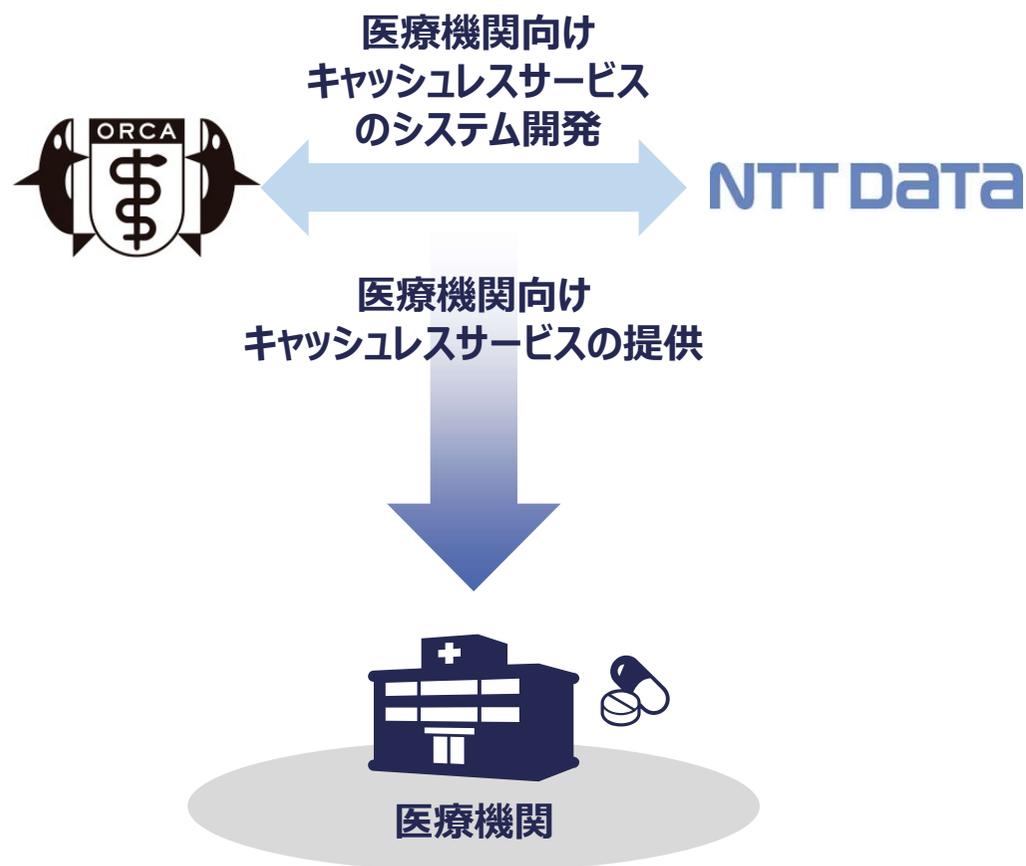
電子マネー

QR決済  
(国内・海外)

などの決済手段

# 医療機関向けキャッシュレスサービスの特徴

ORCAMOはNTTデータと協業し、医療機関が安心・安全・安価にキャッシュレスに対応できる医療機関向けキャッシュレスサービスを提供します。



## 医療機関向けキャッシュレスサービスの特徴

- 1 日医会員の医療機関向けに特別手数料・利用料にて決済サービスを提供します
- 2 初期費用は不要です
- 3 NTTデータとの協業により、万全なセキュリティー水準の決済環境を実現
- 4 キャッシュレス端末1台で様々な決済に対応
- 5 POSレジ等との連動ができます  
※連動にはPOSシステムの開発・改修が必要です。

## 2. 医療機関向けキャッシュレスサービスの概要について

---

# 日医会員・非会員向けサービスメニュー

- 日医会員向けに基本プランとオプションメニューをご提供いたします。
- 非会員向けプランもご用意いたしました。
- NFC（ブランドタッチ決済）は端末機種によりご利用頂けない場合がございます。

基本プラン		日医会員	非会員
VISA, Mastercard (※1)		1.45% (非課税)	2.46%
JCB, Amex, Diners (※1)		日医会員特別料率 ※日医会員サイトにてご確認ください	2.46%
オプションメニュー (※2)		日医会員	非会員
各種交通系ICカード WAON・nanacoカード iD・楽天Edyカード		2.53% (税込み)	利用不可
その他決済種別		参考手数料	
QRコード決済 (※3)		JPQRホームページにてご確認ください。	

※1 クレジットカードは一括以外の取扱は致しかねます。

※2 お申し込み後のオプション追加・削除は致しかねます。お申し込みの際にはオプション要否をよくご確認ください。

※3 お申込み方法はJPQRお申込みサイト (<https://jpqr.paymentsjapan.or.jp/>) をご確認ください。

## 初期費用等

費用項目	日医会員	非会員
基本費用	端末費用 1台まで無償 設置工事 1台まで無償 月額利用料 電子マネー以外は無償 消耗品 ロール紙を無償提供 振込手数料 220円/振込毎（1, 2回/月）	同左
オプションメニュー利用料	電子マネーセンタの接続利用料（ <b>550円/月・台</b> ）を負担	—
その他	端末追加 実費負担/1台（※1） POS連動機能追加 実費負担/1接続（※1） POS連動用ケーブル 実費負担/1接続（※1）	同左
決済明細の確認	NTTデータの提供する加盟店WEB画面（※2） 無償 JPQRの提供する決済画面（※3） 無償	同左

表示価格は税込み価格です。

※1 端末追加・POS連動をご希望の場合は御見積を提示致します。キャッシュレス担当までお問い合わせください。

※2 NTTデータの提供する加盟店WEBの画面を参照するためにはパソコンに設定が必要です。

※3 JPQRの決済情報のご確認は、紹介サイト（<https://jpqr.paymentsjapan.or.jp/>）を参照ください。

# 精算サイクル

精算サイクルは2パターンを用意しております。お申込時にお選び頂いた精算サイクルに沿って、貴医院からご指定頂いた金融機関口座へ、決済金額から決済手数料等を差引いた金額をお振込みさせていただきます。振入金明細書のデータは、各クリニック専用管理画面にアップロードしますので、パソコン※1で閲覧・ダウンロードいただけます。

※1 Windows10、11がインストールされたパソコンでインターネットにアクセス可能な環境にあることを前提としております。

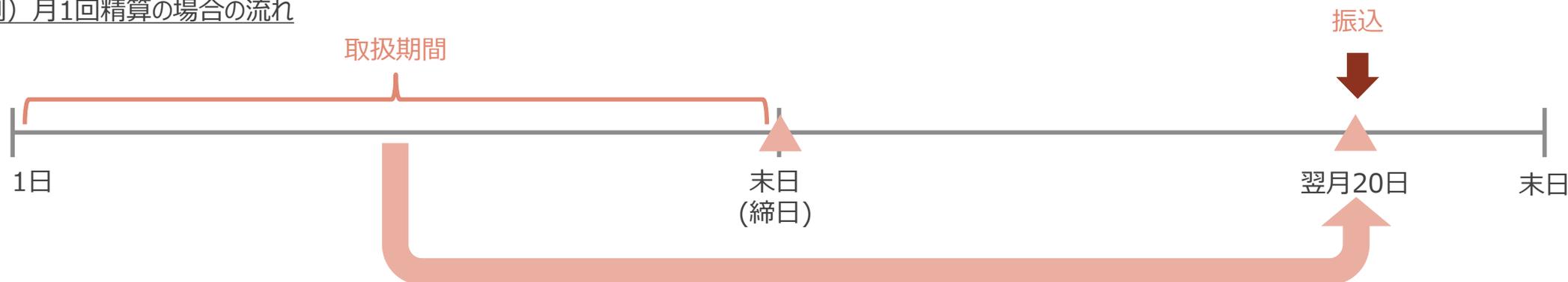
※2 アカウント情報はキャッシュレス端末を設置する時期にメールでお知らせいたします。

※3 精算金額が振込手数料に満たない場合は精算を行わず、次回の振込に繰り越しいたします。

精算サイクル	取扱期間	振込日※
月1回精算	毎月1～末日	翌月20日
月2回精算	毎月1～15日	翌月5日
	毎月16～末日	翌月20日

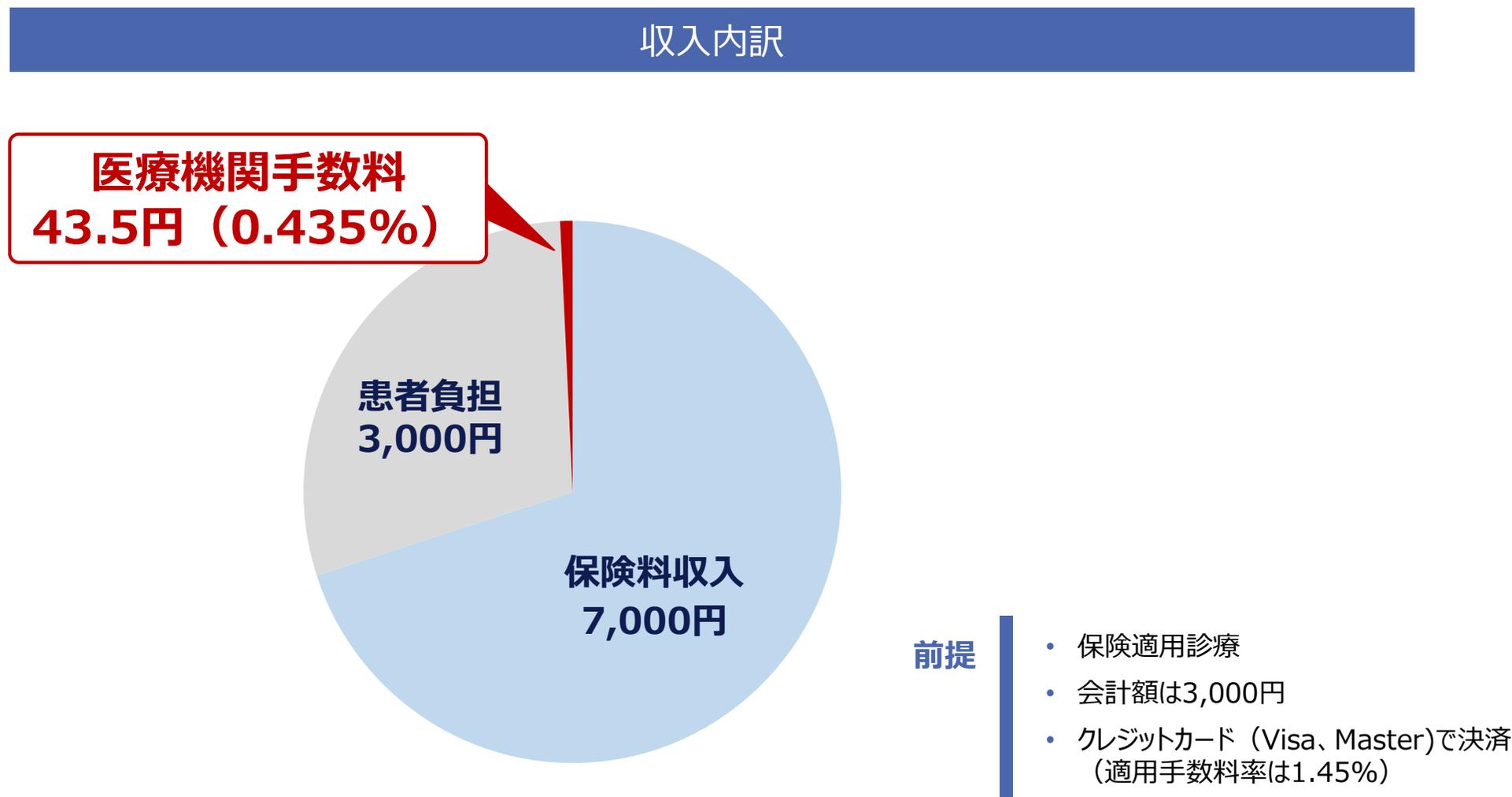
※ 振込日が土日祝日の場合、翌営業日にお振込させていただきます。

例) 月1回精算の場合の流れ



## 参考：手数料の実質割合

1回の保険診療における収入に対して、負担いただく医療機関手数料の実質割合は**0.5%未満**となります。



# キャッシュレス端末について

各種決済をオールインワンで処理可能なCAFIS Arch（CASTLES TECHNOLOGY社製Saturn1000Elite、以下S1E）を提供します。

## 端末イメージ



## 据置型設置イメージ



**充電** S1EPへの装着時に給電

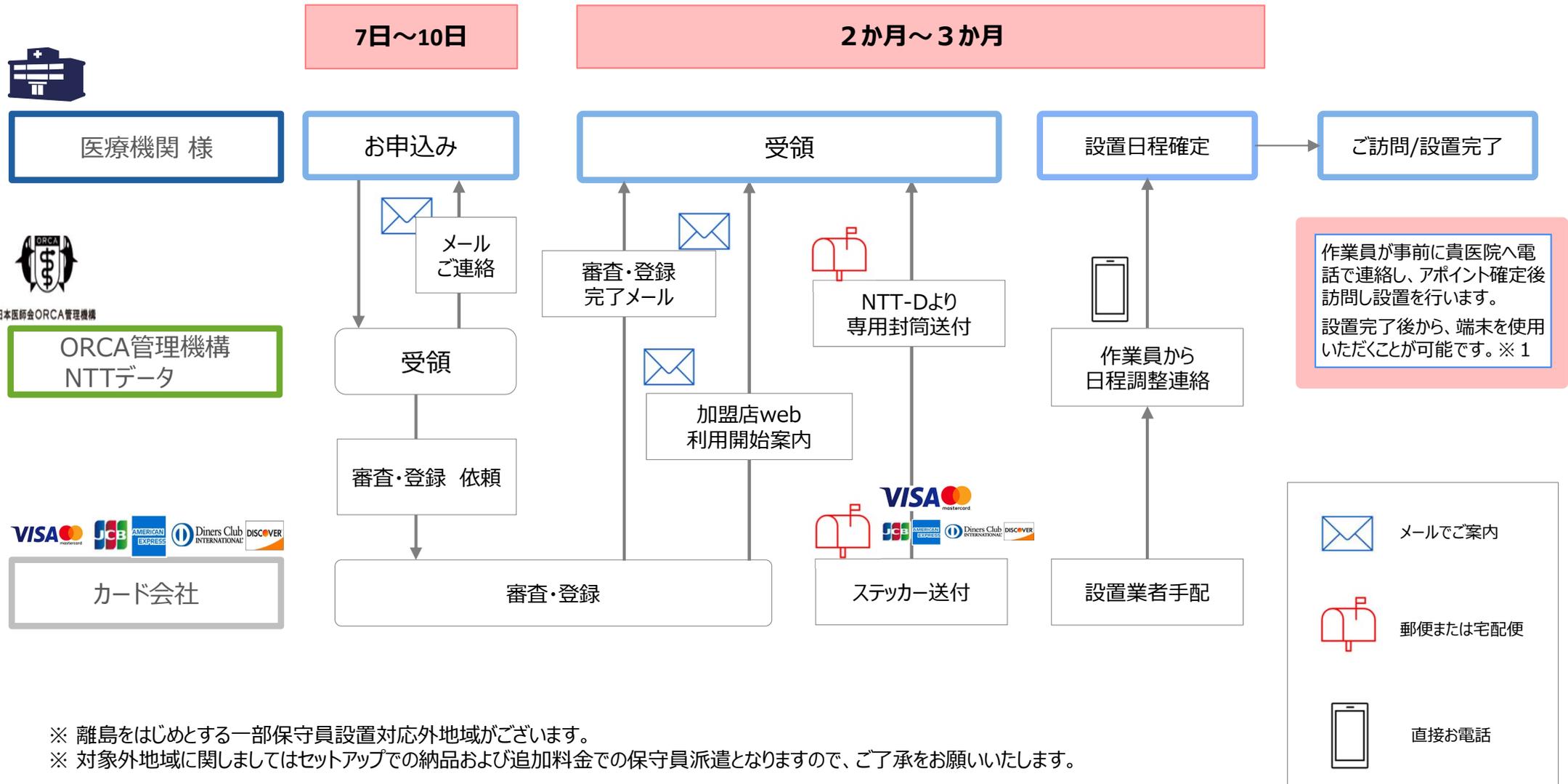
**利用範囲** 安定した通信推奨範囲はS1EPから1.5m

## 備考

- ・ 初回設置・故障交換は作業員が実施します。
- ・ 有線LAN接続型タイプの端末になります。（有線LANが利用可能なインターネット環境が必要です。）
- ・ 上記本体とプリンター付きクレードルをwi-fiで接続し、据置型としてご利用いただけます。（USB接続も可）
- ・ POS連動をご要望頂く場合、別途費用が発生します。
- ・ 本機種の本体カラーは黒のみの取扱となっております。
- ・ 電源ケーブルはACアダプタ含み約3mとなります。

# 申込みからご利用開始までの期間

ご利用開始は本申込みを頂いてから標準で約2～3か月ほどで、サービス開始となります。



※ 離島をはじめとする一部保守員設置対応外地域がございます。

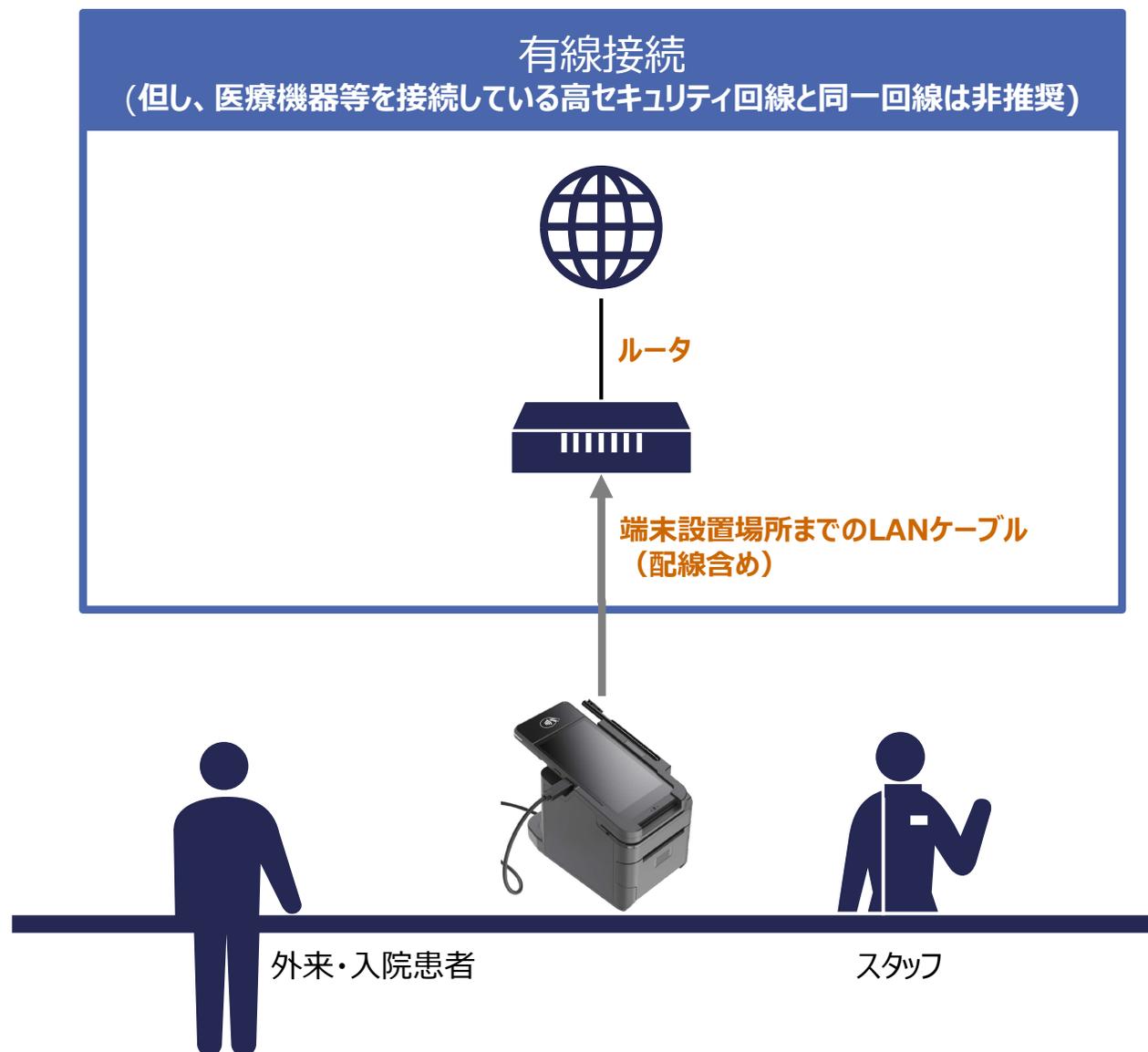
※ 対象外地域に関しましてはセットアップでの納品および追加料金での保守員派遣となりますので、ご了承をお願いいたします。

### 3. キャッシュレス端末の利用環境について

---

## ご利用のために医療機関様にご準備いただくもの（1/2）

キャッシュレス端末はインターネットを経由して取引を行います。キャッシュレス端末はORCAMOから提供しますが、インターネットへの接続環境は、医療機関様にてご用意いただきます。端末は有線LAN接続にてルーター等との通信をお願いしております。



## ご利用のために医療機関様にご準備いただくもの（2/2）

### ■ 留意事項

- INFOX-LAN専用線サービスはご利用いただけません。回線は加盟店様ご自身でご準備ください。
- Arch端末をご利用いただくためには、回線種別によらず高速なデータ通信が必要です。
- 安定的にArch端末をご利用いただくために、1～100台を1回線契約でご利用いただく場合は上り／下り1Mbps以上、～300台を1回線契約でご利用いただく場合は上り／下り3 Mbps以上、1000台を1回線契約でご利用の場合は上り／下り10Mbps以上の回線のご利用を推奨します。  
※上記帯域は通常の決済処理に関する通信より試算しております。上記とは別に端末内のアプリケーション更新等で大容量のファイルダウンロードが発生する場合がありますため、NWの負荷を考慮したNW設定、帯域への考慮を実施ください。
- 特にADSL、CATV回線は環境により十分な通信速度を確保できない場合があります。その場合は光回線への切り替えをご検討ください。
- バックアップ回線や代替端末のご準備を推奨します。
- 100BASE-TX/1000BASE-T、全二重のハブの使用を推奨します。
- 固定グローバルIPアドレスが割り当てられるインターネットサービスプロバイダーを推奨します。

## ネットワーク機器設定のお願い（1/3）

キャッシュレス端末は以下の宛先の通信を許可して頂く必要があります。ファイアーウォール等のネットワーク機器やインターネットプロバイダーにて接続先を制限している場合は、設定変更をお願いします。

※ IPアドレスは、追加/変更となる場合がございます。**可能な限りドメイン名での設定**をお願いいたします。  
(IPアドレスの記載が無い接続先は、ドメイン名で設定ください。)

審査完了時のメールで本情報をお知らせいたします。

申込より前に情報を頂く場合は、[medical@am.nttdata.co.jp](mailto:medical@am.nttdata.co.jp)宛に  
メールタイトル『ネットワーク情報の開示依頼』としてメールにてご依頼をお願い致します。

## ネットワーク機器設定のお願い（2/3）

- **キャッシュレス端末に対して、診療所に応じたネットワーク設定をしていただく必要がございます。** 端末設置時に保守員※にネットワーク設定を依頼できますので、事前にネットワーク会社やシステム担当の方に下記をご確認ください。
  - A) DHCP機能有効/無効 ※DHCP機能が『無効』の場合は、B~Fも併せて確認ください。
  - B) IPアドレス
  - C) サブネットマスク
  - D) デフォルトゲートウェイ
  - E) プロキシ設定
  - F) プライマリDNS
  - G) セカンダリDNS
- IPプロトコルはIPv4、TLSプロトコルはv1.2でございます。
- インターネット通信では、端末にプライベートIPアドレスを割り当て、NAPT/IPマスカレードでArchセンタに接続することを推奨します。
- グローバルIPアドレスにNAPT変換を行うルータに対して、以下のように設定頂くことを推奨します。推奨値以外の場合、機器の相性により通信エラーが発生する場合がございます。
  - ※ 正常にFIN（or RST）クローズした後のNAPTテーブル削除（再利用）時のタイマ推奨値  
： 60秒 （デフォルトで値が60秒未満に設定されていた場合）
- インターネット通信では、端末にLAN内DNSサーバ（ルータ等によるキャッシュDNS）を指定し名前解決することを推奨します。
- DNSサーバについては、Arch端末のサービスとしては提供しておりません。お客様にて保有するDNSサーバやインターネットサービスプロバイダ等から提供されるDNSサーバを設定ください。設定されるDNSサーバではインターネット経由で記載のドメインの名前解決が可能である必要がございます。

※ 離島をはじめとする一部保守員設置対応外地域がございます。

※ 対象外地域に関しましてはセットアップでの納品および追加料金での保守員派遣となりますので、ご了承をお願いいたします。

## ネットワーク機器設定のお願い（3/3）

---

- NTPサーバについては、出荷時状態で記載の宛先が設定されておりますが、お客様にて任意の宛先を設定可能です。
- プロキシサーバは認証無しのHTTPプロキシのみ利用可能です。通信暗号化のためプロキシサーバではHTTP CONNECTメソッドを許可する必要があります。
- プロキシサーバの自動設定(Proxy Auto Configuration)はご使用いただけません。プロキシを利用する場合は端末のネットワーク設定画面より設定が必要でございます。
- SOCKSプロキシ、透過型プロキシ、認証プロキシはご使用いただけません。
- インターネットVPNによるArchセンタへの接続はご利用いただけません。
- ビル内の詳細なネットワーク構成に関する質問はお受けしておりません。
- Arch端末にはクライアント証明書をお入れいただくことができません。
- NW機器の設定はICMPを許可(Path MTU Discoveryを有効)にしていただき、ICMPが端末まで届くように設定してください。
- お客様にて**弊社提供外のアプリケーションをArch端末に導入された場合、当該アプリケーションの通信先は本資料の記載対象外**となります。導入されるアプリケーションに応じて、追加の通信許可設定が必要でございます。（Archマーケットプレイスにて医療機関独自アプリ、サードパーティアプリをご利用の場合）

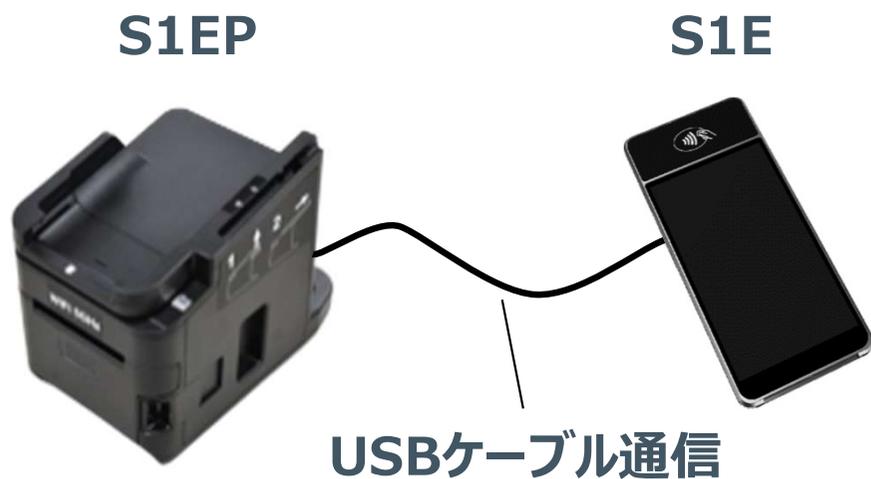
## 4.本体とクレードル 無線（wi-fi）接続標準化のご案内

---

# S1E-S1EP間接続方式（仕様説明）

S1E-S1EP間の接続は、機器仕様として有線接続と無線接続が可能となります。  
接続方式により、給電方法は異なりますが、利用可能範囲においての差異はございません。

## 有線接続



充電

USBケーブルから常時給電

利用範囲

USBケーブルの長さの1.5m

## 無線接続 ※標準



充電

S1EPへの装着時に給電

利用範囲

安定した通信推奨範囲はS1EPから1.5m

# 無線接続標準化のご案内(無線接続の優位点/留意点)

無線接続により、加盟店様でのユーザビリティ向上とケーブル起因による通信エラーの防止を図ります。  
また、無線接続特有の留意点は、次ページの**基本操作ガイド**への**留意事項追記**と**保守員説明**により対処いたします。

## 無線接続の優位点

### ✓ スタイリッシュな決済が可能

→コードレスにより決済端末の取り回しが簡易となり、  
取引オペレーションの柔軟性が向上します。

### ✓ ケーブル起因の通信エラーの防止

→「ケーブル破損」や「端末操作時のケーブル抜け」  
等、ケーブル起因の通信エラーを防止します。

## 無線接続の留意点

### ① S1EPから離れすぎることによる通信エラー

→1.5m以上離れたところでは通信エラーの可能性が高まります。

### ② S1E-S1EP間の障害物による通信エラー

→S1E-S1EPの間に障害物があると通信エラーの可能性が高まります。

### ③ S1EPの左側にS1Eを置いた場合の通信エラー

→アンテナ強度影響により、通信エラーの可能性がたかまります。

### ④ 充電切れによる決済不可

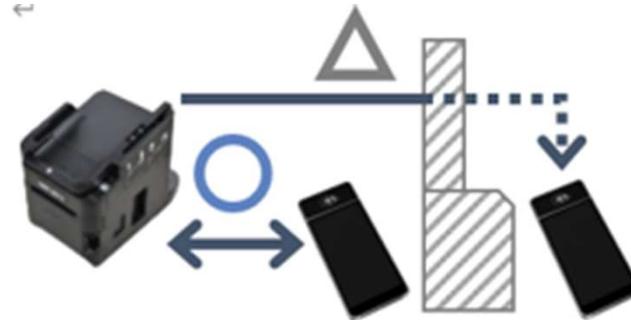
→S1EPに長期間装着しない場合、端末が充電切れとなります。

# 無線 (wi-fi) ご利用時の留意事項

- ・近距離 (1.5mを推奨) でご利用ください。



- ・機器の間に障害物が無いようにしてください。障害物の影響で電波が弱くなります。



- ・クレードル (S1EP) の左部分に近づけないでください。通信が不安定になります。



- ・使用しないときは、必ずクレードル (S1EP) にセットして充電してください。

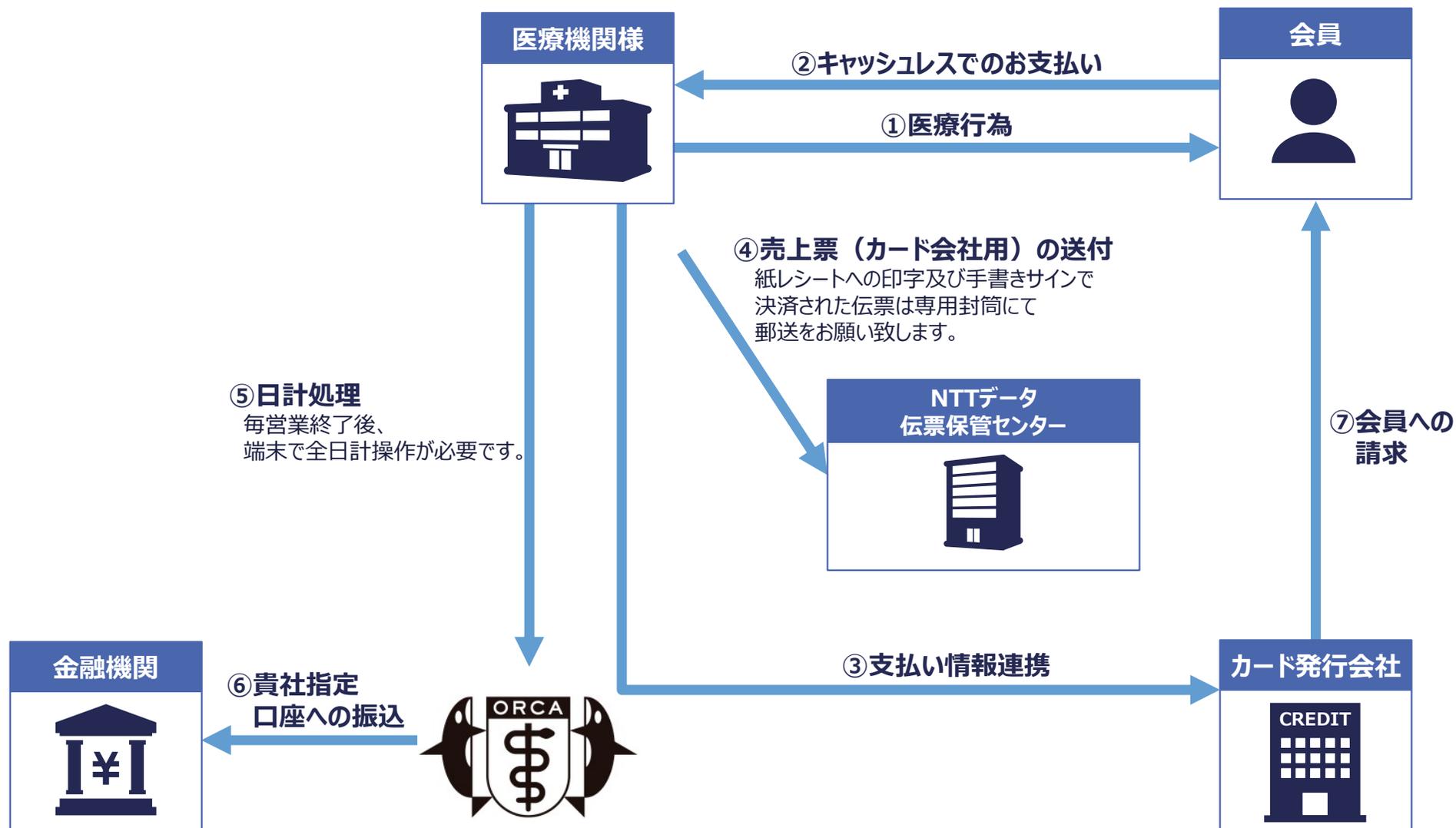


## 4. 運用について

---

# 取扱から精算までの流れ（1/2）

カード決済を行った際の全体フローは下記となります。

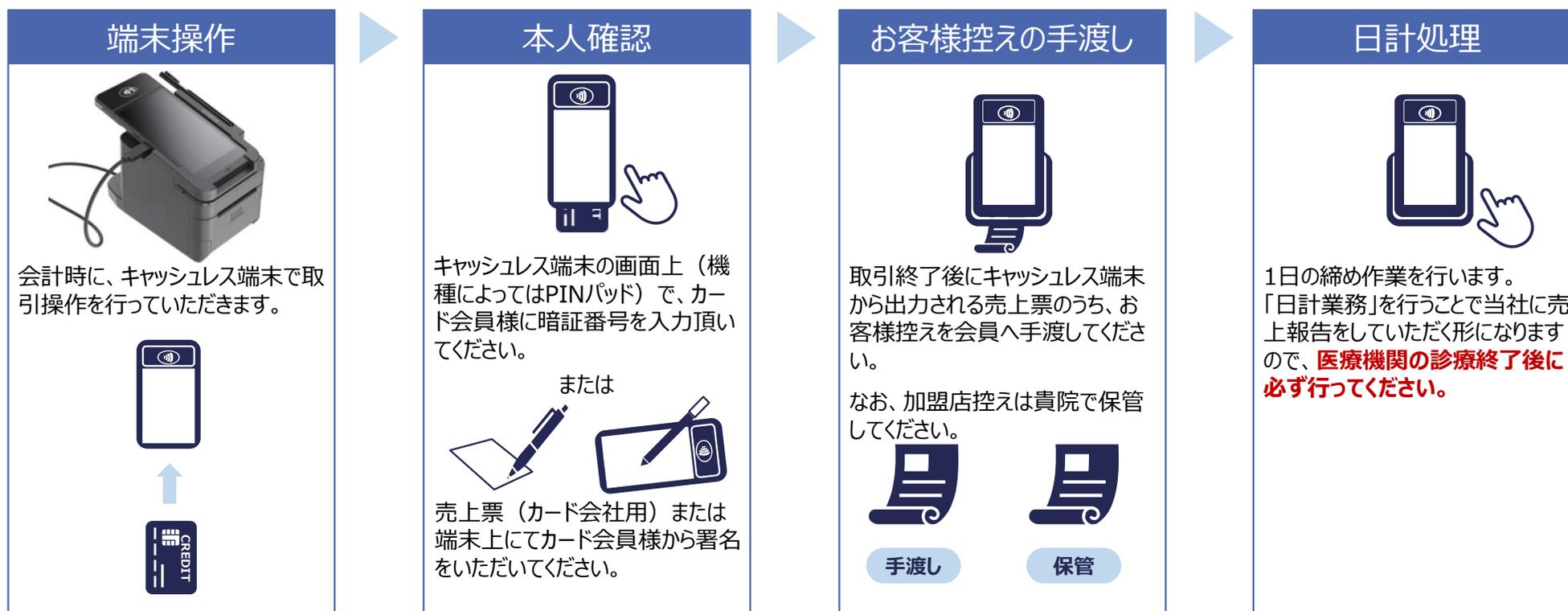


# 取扱から精算までの流れ（2/2）

会員からキャッシュレス利用をお申し出頂いた際には、下記4つの工程を行っていただきます。

## 取引毎に (前頁②で行う工程)

## 営業終了後に (前頁⑤で行う工程)



- ※ キャッシュレス端末の詳細な操作方法については、手続後にお渡しするマニュアルに掲載しております。
- ※ 決済種別によっては工程が異なったり、工程が前後したり、工程自体が不要である場合がございます。
- ※ S1E端末は電子サイン対応端末となります。暗証番号入力不可の場合、端末画面上にサインを頂くようお願いいたします。

## 売上票（カード会社控え）の送付

クレジットカード取引において売上票（**カード会社控え**）が出力される場合がございます。こちらは月に1～2回ほど下記封筒で送付してください。送付頂かなくても精算には影響が出ませんが、**カード会員から本人確認のサイン**を頂いた重要な資料のため、カード会員からの利用確認があった際、医療機関様に調査協力を依頼する連絡が増える恐れがありますのでご注意ください。

封筒はキャッシュレス端末設置前に、医療機関様へ送られます。

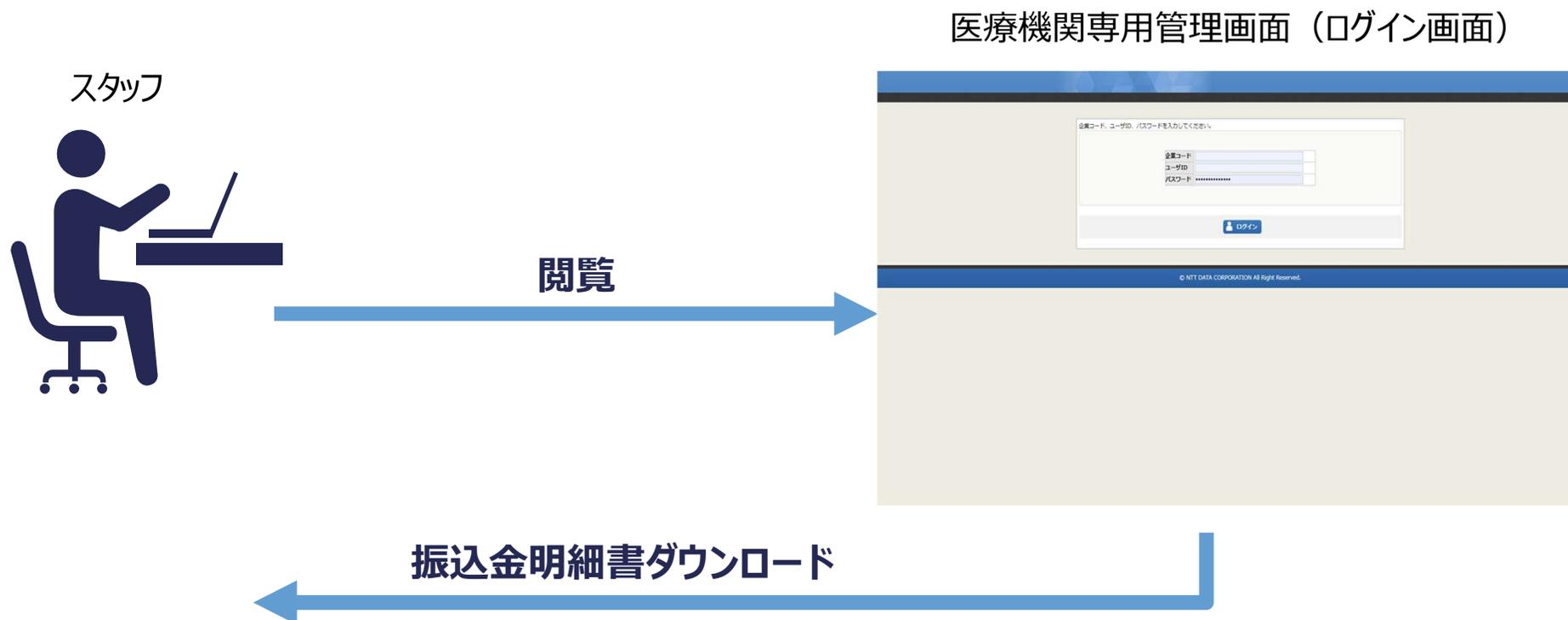
NTTデータ封筒イメージ



\* 暗証番号で決済された場合、伝票は2枚のみ印刷（お客様控え・加盟店控え）なので送付の必要はございません。

# 振込金明細書の通知方法

振込金明細書は、医療機関専用管理画面にアップロードしますので、パソコン(Windows10、11に限る、Mac等は現状不可)\*で閲覧・ダウンロードいただけます。



※ 動作保証環境は下記の通りとなります。

対応OS : Windows10、11

解像度 : 1366×768ピクセル以上

ブラウザ : Google Chrome

※ Mac・スマートフォンでの閲覧はできませんので、予めご了承ください。

※ 上記以外での方法による振込金明細書の通知（紙への出力、メール送信など）は承れませんので、予めご了承ください。

---

## 5.お申し込みについて

---

## ご留意事項

- 本サービスのお申し込みは、日本医師会ORCA管理機構HPの専用フォームよりお願い致します。  
<https://www.orcamo.co.jp/products/cashless.html>

キャッシュレスサービスのお申し込みには日本医師会ORCA管理機構の加盟店規約への同意が必要となります。別途加盟店規約のご確認をお願い致します。

- **お申し込み後のオプション（電子マネー機能）追加・削除は致しかねます。お申し込みの際にはオプション可否をよくご確認ください。**
  - JPQRの（QRコード決済）のお申し込みは、JPQR専用サイトよりお願い致します。  
<https://jpqr.paymentsjapan.or.jp/>
- オプションのお申し込みを頂いた場合、原則加盟店振込金額から差し引きいたします。振込金額がオプション利用料に満たない場合、別途個別請求とさせていただきます。

- 日医会員向け基本プラン内において、搭載ブランドの選択は致しかねます。全ブランド（VISA・Mastercard・JCB・Amex・Diners）のお取り扱いをお願い致します。
- NFC（タッチ決済）について、ご利用機種によってはお使い頂けない場合がございます。
- キャッシュレスサービスにてお取引が3ヶ月以上発生していない場合、加盟店規約に則り解約及びキャッシュレス端末のご返却をさせて頂く場合がございます。予めご了承下さい。
- 加盟店振込金額が振込手数料(220円)に満たない場合は、サービス解約時まで翌月繰り越しを致します。
- クレジット端末の無線LAN接続は未対応でございます。有線LAN環境の準備をお願いいたします。
- 離島をはじめとする一部保守員設置対応外地域がございます。対象外地域に関しましてはセットアップでの納品および追加料金での保守員派遣となりますので、ご了承をお願いいたします。

## 本件に関する問合せ先

---

日本医師会ORCA管理機構

ご紹介サイト <https://www.orcamo.co.jp/products/cashless.html>

サービス内容、お申込みについては  
営業企画部 キャッシュレス担当

Mail : [orca-cashless@pm.orcamo.co.jp](mailto:orca-cashless@pm.orcamo.co.jp)

決済端末、操作、運用、明細の見方については  
医療機関キャッシュレスサービス担当

Mail : [medical@am.nttdata.co.jp](mailto:medical@am.nttdata.co.jp)